

宮崎日日新聞に学生の投稿が

掲載されました♪♪

Part II

窓

2023年(令和5年)9月22日 金曜日

宮崎日日新聞

シリーズ 自分史



夢を叶えるために
勉強を頑張ります。

Y.K



一方、出産はいつあるか分からなかったり、流産や死産にも立ち会ったりするなど、大変なことがつらいことだと思っ



私の夢は、助産師になることだ。小さいころから赤ちゃんが好きで、赤ちゃんに関わる仕事がしたいと思

助産師の仕事は、妊娠から出産、育児に至るまで、母子の健康を支える、指導する、赤ちゃんを取り上げるなどがある。出産は、人生の中で大切な出来事の一つであり、その場面に関わることができるのは、すばらしいことだと思っ

そのためにも、多くの知識や技術が求められるので、勉強して助産師国家試験に合格できるように頑張りたい。

(都城市)

夢は助産師に
母子支えたい
看護学校学生

窓



いこともある。妊婦さんに寄り添い、不安や悩みを少しでも減らすことができる助産師になりたい。

現代の日本では、10代の出産、中絶、虐待などの問題がある。妊娠や育児での不安やストレスを、誰にも相談できない人が多いと思

窓

2023年(令和5年)9月29日 金曜日

宮崎日日新聞

シリーズ 自分史



未来の自分に向か
日々勉強を
頑張ります!! A



努力をして得た知識を生かして働くことに魅力を感じて、看護の道を選びました。生き生きと自分自身の経験や看護観を語る看護学



現在、看護学生1年目の私は、未来の私に向かって勉強に励んでいます。最近では、新しい夢ができました。たくさん経験と知識、働きながら育てた看護観を看護学校の教員として伝えることです。

29歳になった私は、元気にしていますか。看護師として働き始めて7年目。多くの患者さんや後輩の看護師が、頼れる存在になっていますか。

学校の先生方が印象的です。だから、看護師になった私は、一人一人に向き合い、多くの困難も前向きに乗り越えてほしいです。日々、その患者さんにとって最新の看護とは何か模索して、いろいろなことを経験して知識を蓄えて、いつかの看護学生のために準備を

きつと今の私も、あなたのために勉強して、少しかもしれないけど、夢のお手伝いができるように頑張ります。

(都城市)

「未来の自分」
頼れる存在に
看護学校学生

窓

